

令和 7 年（2025 年） 6 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（２日目）

令和7年6月11日(水)

※1人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	大 山 たかお (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 観光整備について 2 平和行政について	「2024 年はインバウンドを含む観光客が前年比 17%増しの 966 万 1,500 人だった。過去最多の 1,016 万 3,900 人が来訪した 2019 年の 95%の水準まで回復し、過去 3 番目の多さだった。」との報道がある。インバウンドにおける那覇市の課題について伺う 戦後 80 周年を迎える中で、「対馬丸記念館」を含めた那覇市内の各種戦跡や資料館等を、平和教育の資として活用するべきである。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	上 原 安 夫 (日本共産党)	1 住宅政策について	(1) 那覇市住生活基本計画の概要について伺う (2) 若年世帯や子育て世帯の住宅確保に向けた支援について伺う (3) 増加する高齢者世帯、障がい者世帯などのニーズに対応した住まいの確保、支援について伺う (4) 住宅確保要配慮者の居住の安定確保のためのセーフティネットについて伺う (5) 沖縄県居住支援協議会の取組について伺う (6) 民間賃貸住宅に暮らす低所得者を対象にした家賃補助制度の創設が求められている。見解を伺う (7) 那覇市市営住宅ストック総合活用計画の概要について伺う (8) 市営住宅の新規建設を含めた供給増を主な柱とすべきである。見解を伺う
		2 平和行政について	1985 年、全国で初めて設立された与儀公園にある憲法 9 条の碑の整備について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	上 原 仙 子 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 協働による まちづくり 2 少子化対策 について 3 教育行政に ついて 4 下水道行政 について	(1) 本市が小学校区単位でのまちづくりを進める上で、その指針として定めた小学校区コミュニティ推進基本方針を改定するにあたり、どのような検討がなされているのか伺う (2) 那覇市協働大使で構成する那覇市協働によるまちづくり推進協議会の定期総会・交流会が５月２４日に行われ、審議事項６議案がすべて承認された。この総会では新たに前市長の城間幹子氏が就任した。前市長が就任したことを踏まえて、今年度の特徴的な取組について伺う 厚生労働省の統計によると、2024 年に生まれた子どもの数（出生数）は全国で 68 万 6,061 人、統計開始以降初の 70 万人割れとなったという結果が報道された。出生数の減少には様々な要因が挙げられているが、婚姻率も大きく関わっていることが指摘されている。こども家庭庁では結婚支援に関する補助メニューもあり、本市でも取り組むべきと考える。那覇市の出生率及び婚姻数の推移並びに国の取組と結婚支援に対する本市の見解を伺う 先月、本市教育委員会主催による小中学校の教職員を対象とした薬物乱用防止研修会が開催され、また、石田中学校では全校生徒を対象に薬物乱用防止教室が開催された。その概要及び効果について見解を伺う 本市管理の水路沿いの雑草等については、排水路維持管理業務委託において、防草シートの活用などを試験的に実施するとのことであったが、更なる事業展開が必要だと考える。これまでの実績、効果及び今後の計画について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 道路行政について 6 交通安全対策について	那覇空港自動車道（小禄道路）整備事業について以下伺う (1) 事業の進捗状況について (2) 当該整備事業に併せ道路の高架下の利活用について、昨年5月、地域住民や関係団体等との意見交換が行われた。その後の動きや見通しについて伺う 先日、小禄交差点近くの県道7号と市道が交差する信号機も横断歩道もない交差点で、児童がひき逃げに遭う交通事故が発生した。当該交差点については、以前から、特に朝夕の通勤時には、県道を横断する歩行者や自動車、あるいは右折、左折の車両で混雑し、道路管理者である県に対して危険である旨伝え改善を求めたが、小禄交差点が近いことから対応が難しいとの回答であった。今回の事故を受け、改めて安全対策を求めたい。本市の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	喜屋武 幸 容 (立憲民主・市民・ニライ)	1 子育て行政について 2 食料支援について 3 学校給食について 4 伝統工芸品について 5 企業版ふるさと納税について	少子化が大きな問題として認識されている昨今、本市における「子育て支援ろーどまっぷ」にて対応している、子育て支援策について現状と課題を問う (1) 未就学児の国保税均等割について、世帯や所得に対する減額はどのような基準となっているか (2) その減額措置への申請状況はどの程度か (3) 生活保護や住民税非課税世帯が対象となっているすべての世帯へ届けられているか。そうでないなら、行き渡らせるための課題は何か 近年の物価高によって、より一層厳しい経済状況にある困窮家庭への支援について現状と課題を問う (1) 本市における食料支援について伺う (2) 食料支援の実績と課題を伺う 各学校によって提供時期が異なっていた、小学校新１年生の給食提供日程について、今年度の各学校における開始日程を問う 沖縄には 16 の伝統的工芸品があるが、５つの産地組合を抱えている本市において、その振興・継承の取組について現状を問う 地方経済の活性化を狙った「企業版ふるさと納税」の適用期限が延長された。本市におけるこれまでの実績と活用に向けた展望を問う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 平和行政について	戦後 80 年の節目の年において、本市にある 71 の戦争遺跡の保存・公開などの現状について問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	湧 川 朝 渉 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 GW2050 グランドデザインについて	GW2050 グランドデザインの全体像の成長目標・総人口 167 万人の算出根拠について、問う
		2 住宅政策について	小禄市営住宅アスベスト除去の取組について取組とスケジュールを問う
		3 市営住宅家賃の過大徴収について	過大徴収分の返還について取組を問う
		4 那覇市市営住宅ストック総合活用計画について	計画を改定する際、2050 年の推定人口は何人を想定しているのか。見解を問う
		5 公益通報者保護法について	「行政機関における公益通報者保護法に係る対応の徹底について」見解と取組を問う
		6 平和行政について	戦争遺跡の文化財指定について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	屋 良 栄 作 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 天皇陛下の戦後 80 年沖縄訪問について 2 那覇市役所仮庁舎跡地の利活用について 3 市内の駐車場不足について 4 那覇大綱挽まつり前夜祭パレードについて 5 ラーケーションについて 6 オーガニック給食について 7 「空手・古武道のまち」「旗頭のまち」宣言について	去る 6 月 4 日・5 日、天皇陛下がご家族で、戦後 80 年の戦没者慰霊のため沖縄を訪問された。その際、沖縄戦について、平和について、どのような御言葉を述べられたか伺う 那覇新都心にある、かつて那覇市役所仮庁舎だった土地（市有地）の戦略的価値は高く、今後の跡地の利活用について本腰を入れて構想する時期に来ていると考える。当局の見解を伺う 貸し駐車場が見つからない。コインパーキングが朝から空きがなく埋まっているなどの当惑の声を、中心市街地でよく聞き、私自身も肌感覚で感じている。本市の駐車場事情はどうなっているのか伺う 那覇大綱挽の前日に行うパレードが開催されなくなって久しい。今年こそ復活すべきではないかと考える。見解を伺う 以前、愛知県で行っているラーケーションについて質問したが、沖縄県でも実施するとのことである。本市としても導入するべきと考えるが見解を伺う 一部自治体で実施される有機農業で育てた作物を使う調理による、いわゆるオーガニック給食について本市の見解を伺う 那覇市は「空手・古武道のまち」「旗頭のまち」を宣言しているが、市内外への発信や認知度はどうなっているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		8 米不足問題について	本市の生活困窮者の皆さん、とりわけ子どもは、国産の美味しいお米を食べられる状況にあるか伺う
		9 産後ケアについて	需要と供給の観点から、産後ケアの利用状況がどうなっているか伺う
		10 水道など那覇市のインフラ整備について	本市の水道などのインフラは、財源があるときに整備しないといけないと考えるが、中長期的視点で見て大丈夫か伺う
			【答弁を求める者】 市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	永 山 盛太郎 (にぬふぁぶし那覇)	1 防災行政について	那覇市立体育館裏手の識名の住宅裏傾斜地で擁壁の倒壊があり危険な状態である。放置すれば傾斜地であり重大な災害に繋がる可能性がある。対応について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 学校行政について	(１) 学校施設の補修修繕について伺う ① 小中学校修繕管理等業務システムについて伺う ② 昨年度の申請件数、修繕及び補修率について伺う ③ 修繕、補修が未達の原因及び対応策について伺う (２) ラーケーション制度について本市の考え方、取組について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	中 村 圭 介 (無 所 属)	1 協働による まちづくりについて	(1) 平成28年の策定から10年となる小学校区コミュニティ推進基本方針が改定される。現在の方針では圏域の統合、拠点、財源、人材等が今後の展開に必要なものとして挙げられながら、十分な変化がみられないところもある。これには、関係部局との連携が十分にとれていなかった点が課題としてあるのではないかと考える。改定にあたっては、関係部局との連携を実効性あるものにするための工夫が求められる。基本方針改定に向けた考えを問う
		2 こどもの権利について	(2) 防災や福祉、教育、まちづくりなど、那覇市の計画には「地域」に関するものが多数あるが、それぞれの計画の中では進捗が芳しくない部分もある。それぞれの計画が求める地域像を実現するためには、部局横断的な取組へと強化し、実効性のある支援を通して理想とする地域コミュニティを目指す必要があると考える。本市の総合計画の将来像の実現に向けて、ソフト面からのアプローチによるまちづくりの目標や方向性を示す計画を、企画調整課が統括して策定すべきと考える。見解を問う
		3 文化行政について	(仮称) こどもの権利条例の制定に向けた取組の進捗を問う (1) 先の定例会で、那覇市文化芸術基本計画の中間見直しについて、予算をしっかりと確保したうえで、部署横断的な取組をすべきという趣旨で質問をした。那覇市文化芸術基本計画の中間見直しの進捗について問う (2) 5月20日に行われた市制施行記念の講演において、市長から「エンタメ」の可能性について言及があった。エンタメの文化芸術基本計画への位置づけと、生業として携われるための人材育成について、市長の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 まちぐわーの治安について	まちぐわーの課題解決のためのプロジェクトチームについて、本市として、各部会、地域からの意見を吸い上げたうえで、沖縄県警察との連携を高めるべく県警に働きかけるべきではないか。プロジェクトチームのリーダーである政策統括調整監の見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和７年６月１１日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	當 間 安 則 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 障がい福祉について 3 環境行政について 4 物価高騰対策について	(1) 教員の働き方改革の一つとして「学年チーム担任制」が注目されているが概要と目的について伺う (2) 教科の授業時数特例校制度について概要と本市の見解を伺う (1) 今般、障がい者グループホームの運営に関与し給付金を水増し請求した疑いのある問題で福祉サービス事業者の指定を取り消す処分を那覇市は行った。概要と現状を伺う (2) 小中学校の通常学級と特別支援学級の児童生徒が一緒の学級で学ぶ「交流学級」の学級名簿の実状について伺う (1) 沖縄県が実施した有機フッ素化合物「PFAS」の検出調査結果について本市の土壌と水質について伺う (2) 「那覇・南風原クリーンセンター」が受け入れた渡嘉敷村の可燃ごみについて現状を伺う 長期にわたる物価高、米国大統領の関税政策により生活への影響が懸念されている。物価高騰対策としてあらゆる施策を行政はしなければならない。本市の物価高騰に対する見解と今後の対応について伺う 【答弁を求める者】 市長、教育長、上下水道事業管理者 関係部長